

第2学年 松組 国語科 『カンジーはかせの大はつめい』 略案

指導者 大須賀 章子

1. 日時 9月 27日(水) 2校時(9:20~10:05)
2. ねらい 漢字は部分の組み合わせでできていることを理解し、読んだり書いたりすることができる。

3. 本時の実際

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価(◎評価)	センターの先生の支援
9:20	1. カンジー博士と対面し、挨拶する。 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> どんな漢字ができるか考えよう。 </div>	○ カンジー博士を紹介する。 ○ カンジー博士からの挑戦状をもとに、めあてを考え確認する。	・カンジー博士として登場し、挨拶をし挑戦状を出す。
9:30	2. 漢字がどのように合体したのか考えを发表或し、その漢字を使って短い文章を作って发表或しする。 3. 二つの漢字を合体させて別の漢字を作ったり、別の漢字を使って、短い文章を作ったりする。 4. カンジー博士からのクイズを解いたり漢字の組み合わせ方を发表或しする。	○ クイズを通してどんな漢字ができるかを考えさせたり、板書することで視覚的に理解できるようにしたりする。 ○ 二つの漢字を合体させて別の漢字を作ったり、別の漢字を使って、短い文章を作れるようなプリントを準備する。 ○ 机間指導をしながら、助言したり、児童の支援に当たったりする。 ○ クイズを板書し、考えやすくする。	・難問を用意し、子ども達にクイズを出す。 ・発表した児童に対して賞賛したり、助言を与えたりする
10:00	5. 本時の振り返りをする。	○ がんばりが認められる子どもの振り返りを選び発表の指名をする。	・感想や助言を話す。

